digicom

INPUT/OUTPUT SELECTOR

SEL4i2o/SEL2i4o

取扱説明書

SEL4i2o/SEL2i4oの特徴

接点入力をきっかけに音声信号を切り替えることが可能なインターフェイスです。
ヤマハのDMEシリーズなどGPIコネクタを装備した機器と連動して切り替えたり、自作の押しボタンスイッチなどを接続してのリモート切り替えなどアイデア次第でいろいろな使い方が可能です。

■SEL4i2o

入力インジケーター

どちらの入力が選択されているかを表示するインジケーターです。

POWERスイッチ

電源をON/OFFします。
電源が供給されていない場合はIN1L/Rに入力された信号が出力されます。

SELECT SWITCH

入力信号を選択します。

GPIコネクタ

DMEシリーズやオルタネイトスイッチを接続するコネクタです。
接点入力により出力される入力信号を選択します。

入出力コネクタ

XLRタイプのバランス型入出力コネクタです。

DC IN

付属品のACアダプターを接続してください。

■SEL2i4o

出力インジケーター

どちらの出力が選択されているかを表示するインジケーターです。

POWERスイッチ

電源をON/OFFします。
電源が供給されていない場合は入力された信号がOUT1L/Rに出力されます。

SELECT SWITCH

出力先を選択します。

GPIコネクタ

DMEシリーズやオルタネイトスイッチを接続するコネクタです。
接点入力により入力信号の出力先を選択します。

入出力コネクタ

XLRタイプのバランス型入出力コネクタです。

DC IN

付属品のACアダプターを接続してください。

GPI端子接続方法

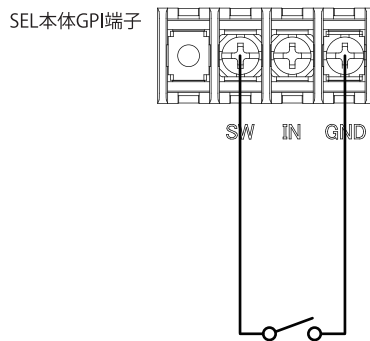
■DMEを使用する場合

SEL本体GPI端子

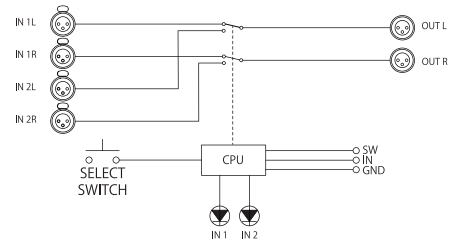
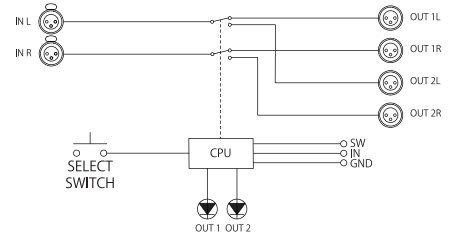
DMEリアパネルGPI OUT端子

・Highを入力すると切り替わります
※入力はTTLレベルです

■スイッチを使用する場合

SEL本体GPI端子

・Lowを入力すると切り替わります
※入力はTTLレベルです
※スイッチはオルタネイトスイッチを
使用してください。

ブロックダイアグラム

SEL4i2o

SEL2i4o

DME Designerの設定方法

■GPIの設定方法

Tools > GPI の"MIDI"ウィンドウを開きます。

①No.
DMEリアパネルのGPI OUT端子のポート番号です。

②Function
動作させたいコンポーネントを設定します。

③Parameter
動作させたいパラメータを設定します。

④Terminal
GPI OUTへの電圧をどのように出力するかを設定します。
（前述したようにHighでお使いください。）

GPI

DME: DME Group1/DME64N

Configuration: Configuration1

GPI IN

	Function	Parameter	Min	Max
Port1	No Assign			
Port2	No Assign			
Port3	No Assign			
Port4	No Assign			
Port5	No Assign			
Port6	No Assign			
Port7	No Assign			
Port8	No Assign			
Port9	No Assign			
Port10	No Assign			
Port11	No Assign			
Port12	No Assign			

GPI OUT

	Function	Parameter	Threshold	Terminal	Polar
Port1	Scene Change	001:Scene 001			
Port2	No Assign				
Port3	No Assign				
Port4	No Assign				
Port5	No Assign				
Port6	No Assign				
Port7	No Assign				
Port8	No Assign				
Port9	No Assign				
Port10	No Assign				
Port11	No Assign				
Port12	No Assign				

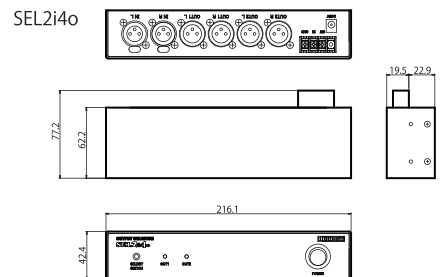
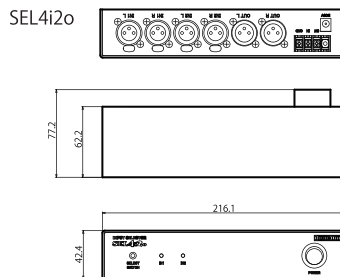
Apply　OK　Cancel

仕 様

入力コネクタ	：XLR3-31
出力コネクタ	：XLR3-32
GPIコネクタ	：ターミナルブロック
パワーLED	：青
塗　　装	：黒
付　属　品	：ACアダプタ9V, ゴム足
重　　量	：0.7kg
外形寸法(mm)	：W216.1×D62.2×H42.4 (D77. 2：突起部分含む)

寸法図

SEL4i2o

SEL2i4o

■商品に関する注意事項

持ち運びする際、移動時に強い衝撃を与えないで下さい。
水のかかる場所や直射日光が当たる場所での長時間の使用は避けて下さい。
海浜部、温泉地帯など金属のさびやすい場所では本体や取付金具の耐久性が低下する場合がありますのでご注意下さい。
ラックマウントして扱う場合、正しく設置しないと落下する恐れがあります。
機材を引き出した状態で上下から負荷をかけますと事故や怪我の原因となります。
IMX-RACK1など引き出し付きの機器を収納する際、指を挟まないように注意して下さい。
万が一異音や異常、熱をおびた場合はすぐに使用を中止し電源を切り、メーカーまでご連絡下さい。

■保障に関して

本機にはシリアル番号で製造、出荷年月日が管理されておりますので、保証書は添付されておりません。
万が一、故障した場合は製造日より１年間は無償で修理いたします。

※使用方法の誤りにおける破損・故障に関しましては有償となります。また、不適切な使用や改造による故障や怪我は
補償いたしかねますのでご了承下さい。

■損害に対する責任

この商品の使用、または使用不能によりお客様に生じた損害については、当社は一切その責任を負わないものとします。
また如何なる場合でも当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになった商品の代価相当額をもってその上限とします。

お問い合わせ

有限会社デジコム.
〒454-0012　愛知県名古屋市中川区尾頭橋3-11-15
TEL：052-324-8385 FAX：052-324-8386
E-Mail：info@e-digicom.co.jp
http://e-digicom.co.jp/